

※堅志学とは三原高校における「総合的な探究の時間」の呼称です。

ゲームで学ぼう SDGs

三原高校は総合的な探究の時間を中心に、SDGs学習にも取り組んでいます。今回は1年生と2年生それぞれでSDGsについて体験的に学習できるゲームを行いました。

1年生～カードゲーム「SDGs 2030」～



三原市立第三中学校出身の生徒

ゲーム中、社会面や環境面も改善していきながら成長を考えていかなければならなかったが、相談しているうちに経済が爆発的に増えてしまった。現実世界では、SDGsに関する取組は一部の人や機関のみでは「持続可能な発展」にはつながらないことが分かった。経済、環境、社会など様々な人たちが足並みをそろえてゴールを目指していくことが大切だと感じた。

2年生～SDGs ボードゲーム～



尾道市立瀬戸田中学校出身の生徒

一つの行動とすることで、利益が生まれる一方で損失を与える面もある。今日のボードゲームを通じて二面性に気づくことができた。自分の行動もプラスになる面ばかりではなく、「この行動によってマイナスの影響を与える面は何だろうか？」と多面的に理解することが大切だと感じた。